

議案第 7 号

令和4年度山梨県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜の基本事項について

提案理由

令和4年度山梨県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜の実施に当たり、あらかじめ基本事項を定め公告する必要がある。これが、この議案を提出する理由である。

(令和3年5月26日定例教育委員会)

課室名

高校改革・特別支援教育課

件名	令和4年度山梨県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜の基本事項について
経緯	○令和3年3月から4月 令和3年度山梨県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜実施に係る課題及び対応策について、各特別支援学校からの意見集約
内容	<p>1 令和4年度山梨県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜の基本事項を別紙のとおり定め、実施したい。</p> <p>2 令和4年度の基本事項について</p> <p>(1) 幼稚部について 盲学校及びろう学校において入学検査を実施する。また、入学検査の結果、入学許可予定者が募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。</p> <p>(2) 高等部本科について 高等部を設置する特別支援学校9校において、入学検査を実施する。また、盲学校、ろう学校、甲府支援学校、あけぼの支援学校の単一障害、やまびこ支援学校、ふじざくら支援学校の肢体単一障害及び高等支援学校桃花台学園において、再募集を実施する。(桃花台学園は入学許可予定者が募集定員に満たない場合のみ実施)</p> <p>(3) 高等部専攻科について 盲学校において入学検査を実施する。また、入学検査の結果、入学許可予定者が募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。</p> <p>(4) その他 入試の詳細については、10月に発表する「令和4年度山梨県立盲学校・ろう学校幼稚部入学者選抜実施要項」、「令和4年度山梨県立特別支援学校高等部入学者選抜実施要項」及び「令和4年度山梨県立盲学校高等部専攻科入学者選抜実施要項」で定める。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症等の状況によっては、内容を見直す場合があります。</p>

公告

令和4年度山梨県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜の基本事項について

山梨県教育委員会

1 募集定員

各特別支援学校の募集定員は、別に定める。

2 出願資格

保護者とともに山梨県内に住所を有する者で、次の各学校の要件に該当する者とする。

学校名	募集区分	要件
盲学校	幼稚部	(1) 幼稚部 学校教育法施行令(以下「施行令」という。)第22条の3に規定する視覚障害者で、令和4年4月1日現在において満3歳以上6歳未満の者
	高等部 本科普通科 本科保健医療科 専攻科保健医療科 専攻科理療科	(2) 高等部本科 施行令第22条の3に規定する視覚障害者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 視覚障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者 ② 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者若しくは令和4年3月に卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了した者若しくは同月に修了見込みの者(以下「中学校卒業見込者等」という。) ③ 盲学校長が、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者 (3) 高等部専攻科 施行令第22条の3に規定する視覚障害者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 盲学校高等部本科若しくは高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校(以下「高等学校等」という。)を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者 ② 盲学校長が、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者
ろう学校	幼稚部	(1) 幼稚部 施行令第22条の3に規定する聴覚障害者で、令和4年4月1日現在において満3歳以上6歳未満の者
	高等部 本科普通科	(2) 高等部 施行令第22条の3に規定する聴覚障害者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 聴覚障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者 ② 中学校卒業見込者等 ③ ろう学校長が、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者
甲府支援学校	高等部 本科普通科	施行令第22条の3に規定する肢体不自由者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 肢体不自由者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者 ② 中学校卒業見込者等 ③ 志願先特別支援学校長が、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者
あけぼの支援学校	高等部 本科普通科	施行令第22条の3に規定する肢体不自由者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 肢体不自由者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者 ② 中学校卒業見込者等 ③ 志願先特別支援学校長が、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者

学校名	募集区分		要件
わかば支援学校	高等部	本科普通科	施行令第22条の3に規定する知的障害者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者 ② 中学校卒業見込者等 ③ 志願先特別支援学校長が、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
かえで支援学校	高等部	本科普通科	
やまびこ支援学校	高等部	本科普通科	施行令第22条の3に規定する知的障害者又は肢体不自由者で、次の各号のいずれかに該当する者 ① 知的障害者又は肢体不自由者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者 ② 中学校卒業見込者等 ③ 志願先特別支援学校長が、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
ふじざくら支援学校	高等部	本科普通科	
高等支援学校桃花台学園	高等部	本科産業技術科	施行令第22条の3に規定する知的障害者で、次の(1)から(3)の全てに該当する者 (1) 次のいずれかの条件を満たす者 ① 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者 ② 中学校卒業見込者等 ③ 高等支援学校桃花台学園校長が、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 (2) 知的障害の程度が比較的軽い者で、施行令第22条の3に規定する知的障害以外の障害を併せ有していない者 (3) 基本的な生活習慣を身につけており、自主通学のできる者

3 出願、入学検査及び選抜方法

(1) 高等支援学校桃花台学園（以下「桃花台学園」という。）

① 出願

ア 出願の制限

- (ア) 高等学校全日制の課程における前期募集と併願することはできない。
- (イ) 志願者は、桃花台学園の教育相談を、令和3年12月28日（火）までに受けておくこと。

イ 出願期間

令和4年1月19日（水）（一括受付）、1月20日（木）の午前9時から午後4時まで及び1月21日（金）の午前9時から正午まで

ウ 出願書類

- (ア) 入学願書
- (イ) 志願理由書
- (ウ) 確約書
- (エ) 調査書
- (オ) 住民票の写し
本人及び保護者に関するもので、令和3年12月以降発行のもの
- (カ) 健康診断票
医療機関が発行したもの（桃花台学園校長が指定する様式による。）で、令和3年12月以降に受診したもの

- (キ) 山梨県総合教育センター相談支援部が令和3年4月以降に発行した施行令第22条の3に規定する知的障害者であることを証明する「教育相談における所見」(すでに出願時に有効な療育手帳を取得している場合は、その写しにより所見に替えることができる。ただし、県立特別支援学校中学部を令和4年3月卒業見込みの知的障害を主障害とする者は、所見の提出は不要とする。)

② 入学検査

- ア 期日
令和4年2月1日(火)
- イ 会場
桃花台学園
- ウ 入学検査の内容
学力検査、作業能力検査及び面接

③ 追検査

- ア 対象者
新型コロナウイルス感染症等不慮のやむを得ない事情により、検査を欠席した者
- イ 期日
令和4年2月7日(月)
- ウ 会場
桃花台学園
- エ 追検査の内容
「3 (1) ② ウ 入学検査の内容」に準じる。

④ 選抜方法

桃花台学園校長は、出願書類及び入学検査又は追検査の結果を資料として総合判定し、選抜する。

- (2) 盲学校、ろう学校、甲府支援学校、あけぼの支援学校、わかば支援学校、かえで支援学校、やまびこ支援学校及びふじざくら支援学校(以下「盲学校等」という。)

① 出願

- ア 出願の制限
出願は、「山梨県立特別支援学校通学区域等に関する規則」に定める通学区域の学校とする。
- イ 出願期間
令和4年2月10(木)、2月14日(月)から16日(水)の午前9時から午後4時まで及び2月17日(木)の午前9時から正午まで
- ウ 出願書類
- (ア) 全校共通
- a 入学願書
- b 調査書(幼稚部は除く)
- c 住民票の写し
本人及び保護者に関するもので、令和4年1月以降発行のもの
- d 健康診断票
医療機関が発行したもの(志願先特別支援学校長が様式を指定する場合は、当該様式による。)で、令和4年1月以降に受診したもの(志願先特別支援学校の中学部を令和4年3月卒業見込みの者を除く。)
- ただし、あけぼの医療福祉センターで加療中の肢体不自由者があけぼの支援学校を受検する場合の健康診断票は、同センター整形外科医発行のものとする。
- (イ) 学校ごとに必要な書類(志願先特別支援学校の中学部を令和4年3月卒業見込みの者を除く。)

学校名	学校ごとに必要な書類
盲学校	令和4年1月以降に受診した眼科医発行の健康診断票 (幼稚園においては、身体障害者手帳の写しにより替えることができる)
ろう学校	令和4年1月以降に受診した耳鼻咽喉科医発行の健康診断票 (幼稚園においては、身体障害者手帳の写しにより替えることができる)
甲府支援学校	令和4年1月以降に受診した整形外科医発行の健康診断票
あけぼの支援学校	令和4年1月以降に受診した整形外科医発行の健康診断票 (あけぼの医療福祉センターで治療を受けていない者)
わかば支援学校	山梨県総合教育センター相談支援部が令和3年4月以降に発行した施行令第22条の3に規定する知的障害者であることを証明する「教育相談における所見」(すでに出席時に有効な療育手帳を取得している場合は、その写しにより所見に替えることができる)
かえで支援学校	
やまびこ支援学校	(肢体不自由者) 令和4年1月以降に受診した整形外科医発行の健康診断票
ふじざくら支援学校	(知的障害者) 山梨県総合教育センター相談支援部が令和3年4月以降に発行した施行令第22条の3に規定する知的障害者であることを証明する「教育相談における所見」(すでに出席時に有効な療育手帳を取得している場合は、その写しにより所見に替えることができる)

エ 出願上の留意事項

志願者は、令和3年12月28日(火)までに、志願先特別支援学校の教育相談を予め受けるものとする。(志願先特別支援学校の中学部を令和4年3月卒業見込みの者を除く。)

② 入学検査

ア 期日

令和4年3月3日(木)

イ 会場

各志願先特別支援学校

ウ 入学検査の内容

学校名	募集区分	検査内容	
盲学校	幼稚園	・実態を把握するための検査	
	高等部	本科普通科	・学力検査 ・面接
		本科保健医療科 専攻科保健医療科 専攻科理療科	・学力検査 ・面接 ・機能検査
ろう学校	幼稚園	・実態を把握するための検査	
	高等部	本科普通科	・学力検査 ・面接

学校名	募集区分		検査内容
甲府支援学校	高等部	本科普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査 ・面接 ・生活動作検査
あけぼの支援学校			
わかば支援学校			
やまびこ支援学校			
ふじざくら支援学校			
かえで支援学校			

※ 盲学校高等部本科保健理療科及び、専攻科（保健理療科、理療科）以外の学校及び募集区分においては、志願者の障害及び健康状態に応じて検査内容を変更又は一部免除することがある。

③ 追検査

ア 対象者

盲学校高等部本科保健理療科及び、専攻科（保健理療科、理療科）における入学者選抜の入学検査志願者のうち、新型コロナウイルス感染症等不慮のやむを得ない事情により、検査を欠席した者

イ 期日

令和4年3月7日（月）

ウ 会場

盲学校

エ 追検査の内容

「3（2）② ウ 入学検査の内容」に準じる。

④ 選抜方法

志願先特別支援学校長は、出願書類及び入学検査又は追検査の結果を資料として総合判定し、選抜する。

4 入学許可予定者の発表

(1) 桃花台学園

令和4年2月8日（火）

なお、桃花台学園の入学許可予定者は、高等学校全日制課程における後期募集、定時制の課程、通信制の課程及び特別支援学校高等部入学者選抜検査に出願することはできない。

(2) 盲学校等

令和4年3月11日（金）

5 再募集

盲学校幼稚部・高等部（本科普通科、本科保健理療科、専攻科保健理療科、専攻科理療科）、ろう学校幼稚部・高等部、甲府支援学校、あけぼの支援学校、やまびこ支援学校及びふじざくら支援学校の高等部並びに桃花台学園において、再募集を実施する。

なお、盲学校幼稚部・高等部専攻科（保健理療科、理療科）、ろう学校幼稚部及び桃花台学園においては、入学許可予定者が募集定員に満たない場合に限り実施する。

(1) 盲学校幼稚部・高等部（本科普通科、本科保健理療科、専攻科保健理療科、専攻科理療科）、ろう学校幼稚部・高等部、甲府支援学校、あけぼの支援学校、やまびこ支援学校及びふじざくら支援学校の高等部

① 出願資格

ア 盲学校幼稚部・高等部専攻科（保健理療科、理療科）及びろう学校幼稚部

「2 出願資格」による。

イ 高等部（盲学校専攻科を除く）

(ア) 「2 出願資格」に該当する各特別支援学校の当該障害種別（やまびこ支援学校及びふじざくら支援学校においては、肢体不自由のみ）の単一障害者

(イ) 県内公・私立高等学校を受検し、出願時に、いずれの高等学校及び特別支援学校にも合格していない者

② 出願の制限 (高等部)

公立高等学校全日制の課程における再募集との併願はできない。

③ 出願期間

令和4年3月14日(月)の午前9時から午後4時まで及び3月15日(火)の午前9時から正午まで

④ 入学検査の内容

志願先特別支援学校長が別途定める。

⑤ 検査期日

令和4年3月16日(水)

⑥ 入学許可予定者の発表

令和4年3月18日(金)

⑦ 出願上の留意事項

志願者は、令和3年12月28日(火)までに、志願先特別支援学校の教育相談を予め受けるものとする。(志願先特別支援学校の中学部を令和4年3月卒業見込みの者を除く。)

(2) 桃花台学園

① 出願資格

ア 「2 出願資格」による。

イ 県内公・私立高等学校を受検し、出願時に、いずれの高等学校及び特別支援学校にも合格していない者

② 出願の制限

ア 公立高等学校全日制課程の再募集と併願することはできない。

イ 志願者は、桃花台学園の教育相談を、令和3年12月28日(火)までに受けておくこと。

③ 出願期間

令和4年3月14日(月)の午前9時から午後4時まで及び3月15日(火)の午前9時から正午まで

④ 入学検査の内容

桃花台学園校長が別途定める。

⑤ 検査期日

令和4年3月16日(水)

⑥ 入学許可予定者の発表

令和4年3月18日(金)

6 実施要項

詳細については、別に定める「令和4年度山梨県立盲学校・ろう学校幼稚部入学者選抜実施要項」、「令和4年度山梨県立特別支援学校高等部入学者選抜実施要項」及び「令和4年度山梨県立盲学校高等部専攻科入学者選抜実施要項」による。

7 新型コロナウイルス感染症への対応による特別日程への移行

新型コロナウイルス感染症への対応による特別日程への移行については、「令和4年度山梨県立盲学校・ろう学校幼稚部入学者選抜実施要項」、「令和4年度山梨県立特別支援学校高等部入学者選抜実施要項」及び「令和4年度山梨県立盲学校高等部専攻科入学者選抜実施要項」において定める。

令和4年度 県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選抜日程

令和4年 1月			令和4年 2月			令和4年 3月		
1	土		1	火	桃花台学園入学検査	1	火	
2	日		2	水		2	水	
3	月		3	木		3	木	盲学校等入学検査
4	火		4	金		4	金	
5	水		5	土		5	土	
6	木		6	日		6	日	
7	金		7	月	桃花台学園追検査	7	月	盲学校追検査(普通科除く)
8	土		8	火	桃花台学園入学許可予定者発表	8	火	
9	日		9	水		9	水	
10	月	成人の日	10	木		10	木	
11	火		11	金	建国記念の日	11	金	盲学校等入学許可予定者発表
12	水		12	土		12	土	
13	木		13	日		13	日	
14	金		14	月		14	月	特別支援学校再募集出願期間
15	土		15	火		15	火	
16	日		16	水		16	水	特別支援学校再募集検査
17	月		17	木		17	木	
18	火		18	金		18	金	特別支援学校再募集入学許可予定者発表
19	水	桃花台学園 出願期間	19	土		19	土	
20	木		20	日		20	日	
21	金		21	月		21	月	春分の日
22	土		22	火		22	火	
23	日		23	水	天皇誕生日	23	水	
24	月		24	木		24	木	
25	火		25	金		25	金	
26	水		26	土		26	土	
27	木		27	日		27	日	
28	金		28	月		28	月	
29	土					29	火	
30	日					30	水	
31	月					31	木	

- ※ 志願者は、令和3年12月28日(火)までに、志願先特別支援学校の教育相談を予め受けるものとする。
 (志願先の特別支援学校の中学部を令和4年3月卒業見込みの者)
- ※ 新型コロナウイルス感染症への対応による特別日程への移行については、「令和4年度山梨県立盲学校・ろう学校幼稚部入学者選抜実施要項」、「令和4年度山梨県立特別支援学校高等部入学者選抜実施要項」及び「令和4年度山梨県立盲学校高等部専攻科入学者選抜実施要項」において定める。

令和3年5月26日

課・室名

高校教育課

件名 令和3年度公立高等学校入学者選抜学力検査結果活用ガイドについて

○概要 《学力検査結果活用ガイド p1》

・調査の目的と概要

令和3年度入学者選抜のために実施した学力検査結果の調査・分析を通して、学力の実態を把握し、本県中学校及び高等学校の教科教育を充実させるための資料とする。今年度はさらに活用を進めるため、学力の定着している部分と課題となる部分を読み解けるように各教科で表現の工夫をした。

・調査対象者

全教科受検者 全日制 3,575 人 (R02 3,899 人)

※正答率調査は、無作為に抽出した 361 人 (R02 392 人) に対して実施

○学力検査結果活用ガイドの利用について

- ・「学力検査結果活用ガイド」は県のホームページにて公開、有効活用について周知している。
- ・各教科の指導主事は、「活用ガイド」を基礎資料として利用し、本県の現状と課題を共有し、今後の方針や授業改善の具体案等について、指導・助言を行っている。

○各中学校での活用について

- ・生徒、保護者に提示し、進路選択や進路学習の参考資料としている。
- ・教科指導において、「1. 出題のねらい」から、求められている力(学力)を把握し、授業の目標設定や授業構想、教材づくりに役立てている。また、定期試験等においては、学力検査問題を参考にして思考力・判断力・表現力などをはかる出題をしている。
- ・「2. 得点別に見た度数分布」や「3. 平均点の推移」から、自校の相対的な位置関係や経年的な特徴を分析するなどして、生徒の指導に役立てている。
- ・「4. 大問別の内容と抽出調査・分析」、「5. 指導の改善の視点」に示された、大問別、技能別の分析結果を、授業改善のポイントを絞り込む際に活用している。

○各高校での活用について

- ・校内研修会等で「授業改善」のポイントや「育てたい力の育成」を精査する際の基礎資料とし、教科の指導計画に反映させている。
- ・正答率の低い問題に着目するなど自校の生徒の学力の状況を分析した結果をもとに、効果的な学習課題を作成し学習に取り組ませている。
- ・活用ガイドで指摘された課題から、伸ばしたい力を教科の枠を越えて共有するなどして、教科横断的なカリキュラム作成に役立てている。

○今後の予定

- ・5月26日(水) 教育委員会報告、記者発表(報道機関へ配布)
 - ・5月27日(木) 県下全中学校、各市町村(組合)教育委員会へ送付
 - ・6月1日(火) 高等学校校長連絡会議にて、高等学校、特別支援学校へ配付
- ※教育委員会内は総務、義務、保体、生涯学習、改革、教育事務所へ配付(5/26)
- ・県ホームページにて公開 [トップ](#)>
 - 教育・子育て>高等学校>入試情報

令和3年5月26日

課・室名

高校教育課

件名 令和3年度公立高等学校入学者選抜学力検査結果について

○実施期日及び教科

令和3年3月3日(水) 国語, 社会, 数学, 英語, 理科の5教科

○総合得点の調査結果概要 《学力検査結果活用ガイド p1~2》

・総合平均点の推移

	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度
平均点	280.4	270.9	276.6	271.5	283.4

○調査対象

全日制高等学校 全教科受検者数 3,575人 (R02 3,899人)

○教科別学力検査結果および抽出調査・分析の概要 《学力検査結果活用ガイド p3~22》

(1) 国語：平均点 58.7 (R02 56.0)

常用漢字の読み書き, 文章内容の読み取りなど, 基礎的・基本的な知識や技能は概ね定着している。一方, それらを活用したり, 自分でまとめ直したりして説明すること, また文章の内容を深く理解し, 適切な言葉を用いて考えを表現することに課題が見られる。

(2) 社会：平均点 58.3 (R02 52.6)

図, グラフなどの資料から内容を読み取り判断する問題についての正答率は良好であった。一方, 複数の知識を活用して判断したり, 歴史の流れや社会的事象の内容をとらえたりすることや, 複数の図やグラフなどの資料から読み取った内容を, 自分の言葉で適切に表現したりすることに課題が見られる。

(3) 数学：平均点 59.1 (R02 53.9)

基礎的・基本的な知識や技能については, 概ね定着している。しかし, グラフや方程式を利用して事象を数学的に捉え問題を解決することや, 計算によって得られた数値がどのような意味を持つか振り返り記述して説明すること, 複数の領域にわたって総合的に考えることには課題が見られる。

(4) 理科：平均点 53.6 (R02 49.2)

基礎的・基本的な知識や技能を問う問題については, 概ね正答率は高く, 学習内容の定着がなされているといえる。一方, 計算問題や, 必要な情報を読み取り, 学んだ知識を活用したり, 法則性を見出したりして正答を導くことに課題が見られる。

(5) 英語：平均点 50.8 (R02 59.2)

聞く力と読む力を測る設問において, 明示的・直接的な情報に関する問題については, 昨年と同様良好な正答率であった。一方, 聞いたり, 読んだりして得た情報を一旦整理し, その整理した情報を対比したり, 類推したりして正答を導く問題の正答率が低く, 課題が見られる。

令和3年5月26日(水)		担当課	高校教育課																																		
件名	令和3年3月公立高等学校卒業者の就職決定状況：令和3年3月31日現在																																				
内 容	<p>1 目的 令和3年3月高等学校卒業者の就職決定状況を把握し、今後の就職指導に役立てることを目的とする。</p> <p>2 調査対象 公立高等学校卒業者 全日制・定時制 計 5,655人(昨年比：256人減)</p> <p>3 調査期日 令和3年3月31日現在</p> <p>4 調査結果の概要 (昨年度同期比)</p> <p>(1)就職希望者数 1,011人(165人減) 就職希望割合 17.9%(2.0ポイント減) 就職決定者 991人(162人減) 就職決定率 98.0%(±0.0) 過年度同期(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H16</th><th>H17</th><th>H18</th><th>H19</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th><th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>93.5</td><td>94.5</td><td>97.2</td><td>94.7</td><td>94.9</td><td>93.1</td><td>95.0</td><td>96.4</td><td>95.5</td><td>97.5</td><td>97.9</td><td>98.7</td><td>97.7</td><td>98.6</td><td>98.9</td><td>98.0</td><td>98.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)男女別の決定率 男子 98.4%(0.1ポイント増) 女子 97.4%(0.2ポイント減)</p> <p>(3)課程別の決定率 全日制 98.6%(0.7ポイント減) 定時制 90.4%(5.4ポイント増)</p> <p>(4)学科別決定率 普通科 94.9%(3.9ポイント増) 商業科 92.9%(3.7ポイント減) 農業科 98.8%(1.2ポイント減) 専門科 100.0%(±0.0) 工業科 99.7%(0.3ポイント減) 総合学科 100.0%(1.0ポイント増)</p> <p>(5)県内・県外決定者割合 県内 88.4%(1.3ポイント減) 県外 11.6%(1.3ポイント増)</p>			H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	93.5	94.5	97.2	94.7	94.9	93.1	95.0	96.4	95.5	97.5	97.9	98.7	97.7	98.6	98.9	98.0	98.0
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2																				
93.5	94.5	97.2	94.7	94.9	93.1	95.0	96.4	95.5	97.5	97.9	98.7	97.7	98.6	98.9	98.0	98.0																					
対 応	<p>5 会議・説明会等 ※印は令和2年度新規実施</p> <p>(1)高校教育課：高校就職指導担当者会議(11月)(5、6、2月は中止)</p> <p>(2)山梨労働局との連携： 高等学校就職問題検討会議(6月) 高校生Web就職面接会(11月)※</p> <p>(3)産業労働部との連携 合同就職フェア 高校就職指導担当者参加(7月)※ 合同就職フェア(11月)</p> <p>(4)中小企業団体中央会との連携：県内業界団体と高校教員との情報交換(R3.5月予定)</p>																																				

6 就職支援のための取り組み ※印は令和2年度新規実施

- (1) 山梨労働局長、山梨県知事、山梨県教育長の3者連名で、県内の経済4団体への、新規学卒者の採用維持と早期求人申込の要請（6月）
- (2) 各学校の企業訪問等による採用維持の依頼
- (3) 山梨労働局長、山梨県知事、山梨県教育長3者連名による企業への高校生の求人維持の依頼（7月）※
- (4) 各学校就職指導担当者の情報共有（就職指導担当者会議、進路指導主事連絡会議等）
- (5) 他部局との連携強化による、情報共有や企業理解の促進
 - ① 厚生労働省（山梨労働局）や公共職業安定所との連携・情報共有
 - ・ 企業ガイドブックやまなし2021（高卒版）のHP掲載や応募前職場見学リストの配付（7月）※、高校生向け企業WEBセミナー（7月）※
 - ・ 地域若者サポートステーションとの連携強化※
 - ② 産業労働部（労政雇用課）との連携・情報共有
 - ・ 山梨県就職支援リーフレット（はたらこやまなし）の配付※
 - ・ 山梨県就職支援サイト「やまなし就職応援ナビ」の活用促進※
- (6) 各学校におけるキャリア教育の一層の促進
 - ・ 家庭と連携し、生徒個々の状況の変化に応じた進路指導（進学、就職）を充実
 - ・ キャリアビジョン形成支援事業の効果的实施やキャリア・パスポートの利活用
 - ・ 各学校で卒業生相談窓口の設置や、企業訪問による就職生徒の状況確認

令和2年度 公立高校卒業者の就職決定状況

(令和3年3月31日現在)

1 全日制

学科	性別計	卒業者	就職希望者		就職者			決定率 %	昨年度同期 %	対 比	
			県内	県外	県内	県外	計				
普通	男	1613	41	33	8	40	32	8	97.6	98.1	-0.5
	女	1676	47	40	7	45	39	6	95.7	97.2	-1.5
	計	3289	88	73	15	85	71	14	96.6	97.8	-1.2
農業	男	108	46	43	3	45	42	3	97.8	100.0	-2.2
	女	84	37	37	0	37	37	0	100.0	100.0	0.0
	計	192	83	80	3	82	79	3	98.8	100.0	-1.2
工業	男	499	341	279	62	341	279	62	100.0	100.0	0.0
	女	54	34	31	3	33	30	3	97.1	100.0	-2.9
	計	553	375	310	65	374	309	65	99.7	100.0	-0.3
商業	男	133	55	49	6	50	45	5	90.9	100.0	-9.1
	女	241	90	88	2	87	85	2	96.7	96.7	0.0
	計	374	145	137	8	137	130	7	94.5	98.2	-3.7
専門	男	111	0	0	0	0	0	0	***	***	***
	女	125	1	1	0	1	1	0	100.0	100.0	0.0
	計	236	1	1	0	1	1	0	100.0	100.0	0.0
総合	男	375	138	123	15	138	123	15	100.0	100.0	0.0
	女	493	108	102	6	108	102	6	100.0	98.1	1.9
	計	868	246	225	21	246	225	21	100.0	99.0	1.0
合計	男	2839	621	527	94	614	521	93	98.9	99.9	-1.0
	女	2673	317	299	18	311	294	17	98.1	98.2	-0.1
	計	5512	938	826	112	925	815	110	98.6	99.3	-0.7

2 定時制

学科	性別計	卒業者	就職希望者		就職者			決定率 %	昨年度同期 %	対 比	
			県内	県外	県内	県外	計				
普通	男	49	28	26	2	25	23	2	89.3	78.0	11.3
	女	54	21	17	4	20	17	3	95.2	88.0	7.2
	計	103	49	43	6	45	40	5	91.8	81.8	10.0
工業	男	21	15	15	0	15	15	0	100.0	100.0	0.0
	女	0	0	0	0	0	0	0	***	100.0	***
	計	21	15	15	0	15	15	0	100.0	100.0	0.0
商業	男	12	5	5	0	4	4	0	80.0	50.0	30.0
	女	7	4	4	0	2	2	0	50.0	100.0	-50.0
	計	19	9	9	0	6	6	0	66.7	78.9	-10.2
合計	男	82	48	46	2	44	42	2	91.7	82.1	9.6
	女	61	25	21	4	22	19	3	88.0	90.9	-2.9
	計	143	73	67	6	66	61	5	90.4	85.0	5.4

3 全体(全日制+定時制)

学科	性別計	卒業者	就職希望者		就職者			決定率 %	昨年度同期 %	対 比	
			県内	県外	県内	県外	計				
普通	男	1662	69	59	10	65	55	10	94.2	89.4	4.8
	女	1730	68	57	11	65	56	9	95.6	93.4	2.2
	計	3392	137	116	21	130	111	19	94.9	91.0	3.9
農業	男	108	46	43	3	45	42	3	97.8	100.0	-2.2
	女	84	37	37	0	37	37	0	100.0	100.0	0.0
	計	192	83	80	3	82	79	3	98.8	100.0	-1.2
工業	男	520	356	294	62	356	294	62	100.0	100.0	0.0
	女	54	34	31	3	33	30	3	97.1	100.0	-2.9
	計	574	390	325	65	389	324	65	99.7	100.0	-0.3
商業	男	145	60	54	6	54	49	5	90.0	96.2	-6.2
	女	248	94	92	2	89	87	2	94.7	96.9	-2.2
	計	393	154	146	8	143	136	7	92.9	96.6	-3.7
専門	男	111	0	0	0	0	0	0	***	***	***
	女	125	1	1	0	1	1	0	100.0	100.0	0.0
	計	236	1	1	0	1	1	0	100.0	100.0	0.0
総合	男	375	138	123	15	138	123	15	100.0	100.0	0.0
	女	493	108	102	6	108	102	6	100.0	98.1	1.9
	計	868	246	225	21	246	225	21	100.0	99.0	1.0
合計	男	2921	669	573	96	658	563	95	98.4	98.3	0.1
	女	2734	342	320	22	333	313	20	97.4	97.6	-0.2
	計	5655	1011	893	118	991	876	115	98.0	98.0	0.0

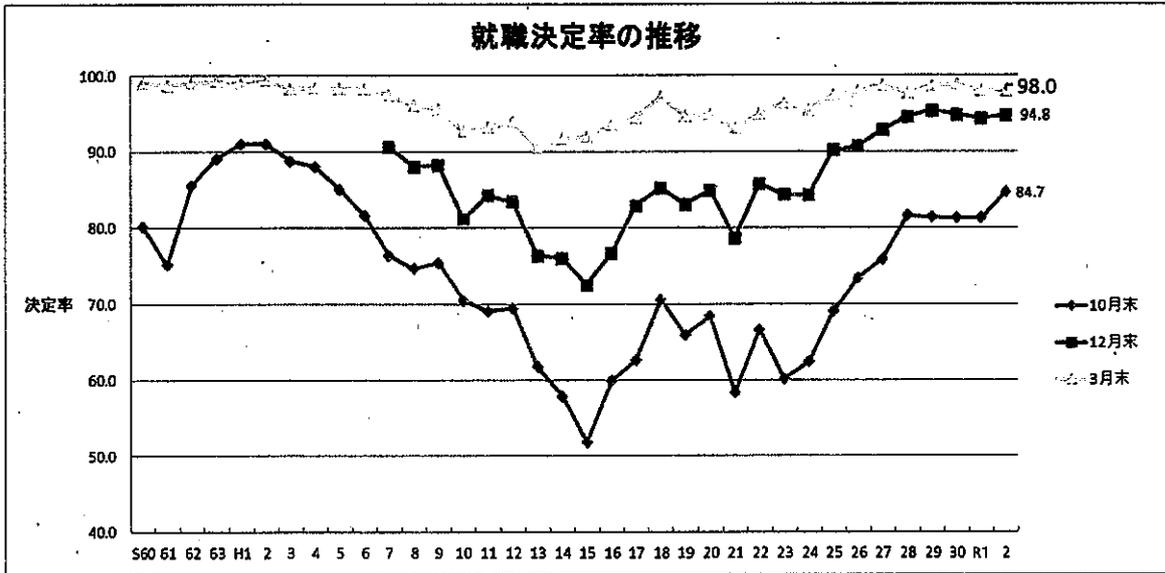
4 決定率(%)の推移

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
10月内定率	60.2	62.4	69.0	73.4	75.9	81.6	81.3	81.3	81.3	84.7※1
12月内定率	84.4	84.3	90.2	90.7	92.9	94.6	95.4	94.9	94.4	94.8※2
3月決定率	96.4	95.5	97.5	97.9	98.7	97.7	98.6	98.9	98.0	98.0

※1は11月末、※2は1月末

区分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
10月内定率	61.8	57.9	51.9	60.0	62.6	70.6	66.0	68.4	58.4	66.7
12月内定率	76.4	76.1	72.6	75.5	82.9	85.3	83.1	85.0	78.7	85.8
3月決定率	90.5	91.7	92.0	93.6	94.5	97.2	94.7	94.9	93.1	95.0

就職決定率推移グラフ（全日制+定時制）



月\年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度
10月内定率	80.2	75.2	85.6	89.1	91.1	91.1	88.8	88.1	85.1	81.7
12月内定率	80.2	80.2	80.2	80.2	80.2	80.2	80.2	80.2	80.2	80.2
3月決定率	99.1	98.7	99.1	99.3	99.0	99.4	98.3	98.4	98.3	98.3

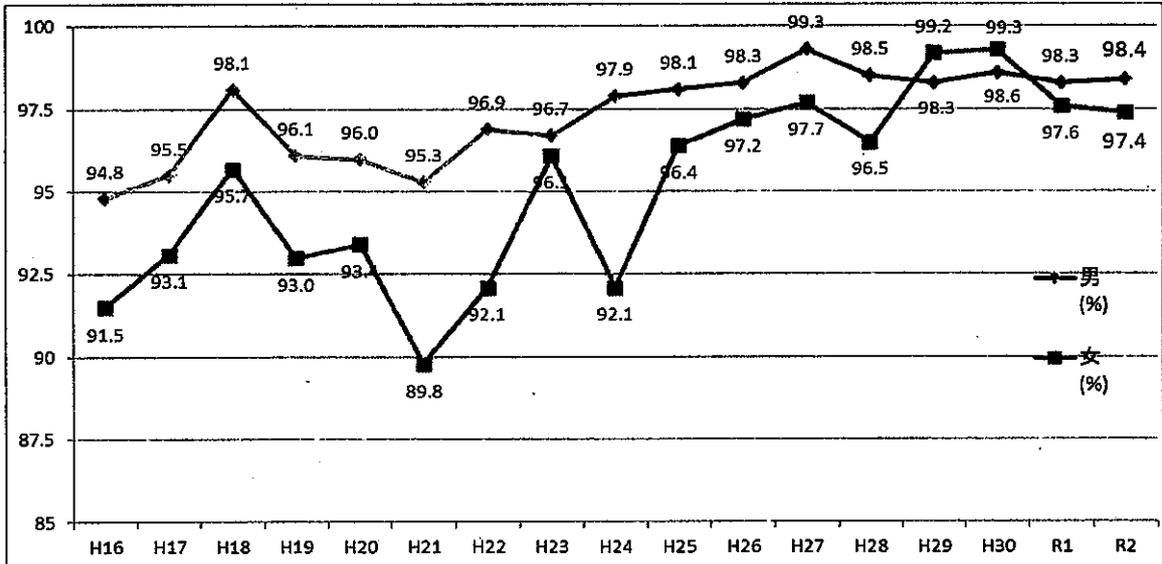
月\年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
10月内定率	76.4	74.7	75.5	70.5	89.1	89.5	61.8	57.9	51.9	60.0
12月内定率	90.7	88.1	88.3	81.2	84.3	83.5	76.4	76.1	72.6	76.7
3月決定率	97.5	96.1	95.6	92.7	93.2	94.0	90.5	91.7	92.0	93.5

月\年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
10月内定率	62.6	70.6	66.0	68.4	58.4	66.7	60.2	62.4	69.0	73.4
12月内定率	82.9	85.3	83.1	85.0	78.7	85.8	84.4	84.3	90.2	90.7
3月決定率	94.5	97.2	94.7	94.9	93.1	95.0	96.4	95.5	97.5	97.9

月\年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
10月内定率	75.9	81.6	81.4	81.3	81.3	84.7※1
12月内定率	92.9	94.6	95.4	94.9	94.4	94.8※2
3月決定率	98.7	97.7	98.6	98.9	98.0	98.0

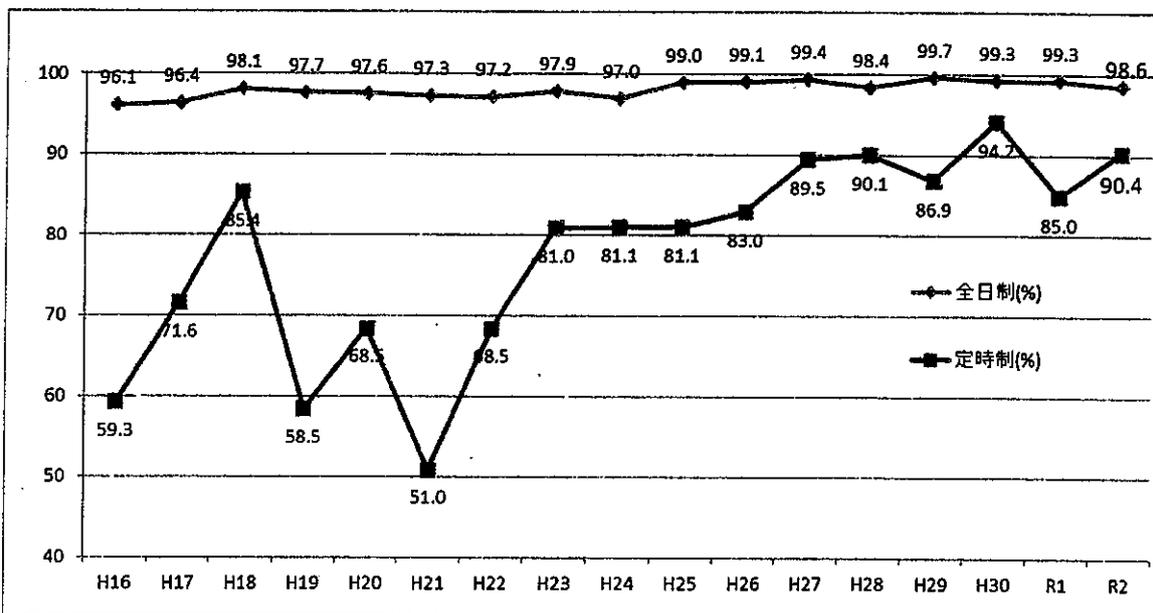
※1 令和2年11月期
※2 令和3年1月期

男女別就職決定率推移（3月末：全日制+定時制）



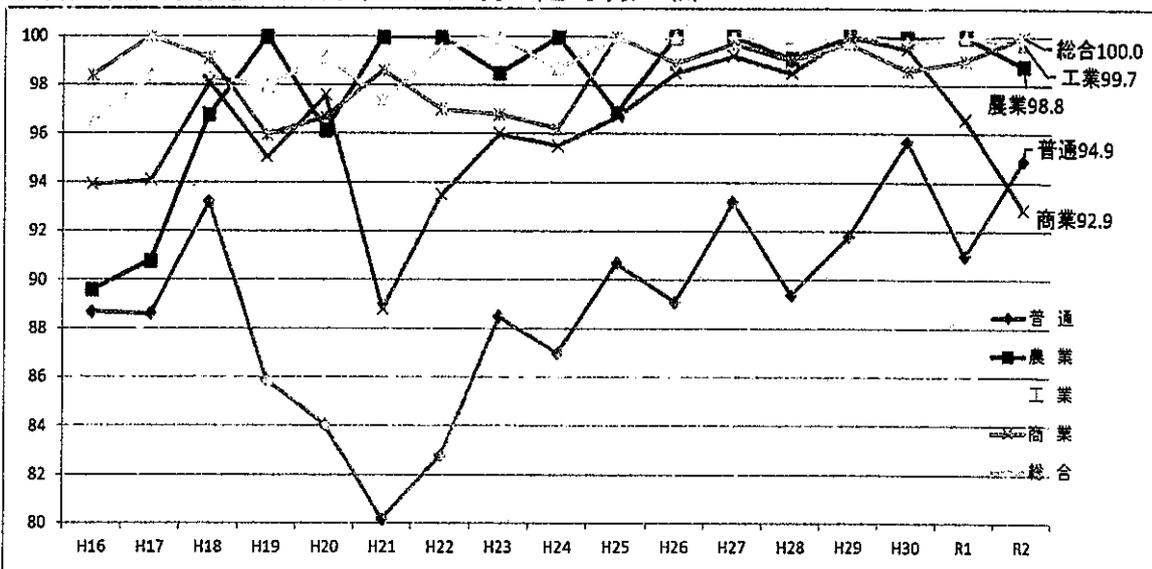
性別	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
男(%)	94.8	95.5	98.1	96.1	96.0	95.3	96.9	96.7	97.9	98.1	98.3	99.3	98.5	98.3	98.6	98.3	98.4
女(%)	91.5	93.1	95.7	93.0	93.4	89.8	92.1	96.1	92.1	96.4	97.2	97.7	96.5	99.2	99.3	97.6	97.4
計(%)	93.5	94.5	97.2	94.7	94.9	93.1	95.0	96.4	95.5	97.5	97.9	98.7	97.7	98.6	98.9	98.0	98.0

課程別就職決定率の推移（3月末：全日制，定時制）



課程	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全日制(%)	96.1	96.4	98.1	97.7	97.6	97.3	97.2	97.9	97.0	99.0	99.1	99.4	98.4	99.7	99.3	99.3	98.6
定時制(%)	59.3	71.6	85.4	58.5	68.5	51.0	68.5	81.0	81.1	81.1	83.0	89.5	90.1	86.9	94.7	85.0	90.4
計(%)	93.5	94.5	97.2	94.7	94.9	93.1	95.0	96.4	95.5	97.5	97.9	98.7	97.7	98.6	98.9	98.0	98.0

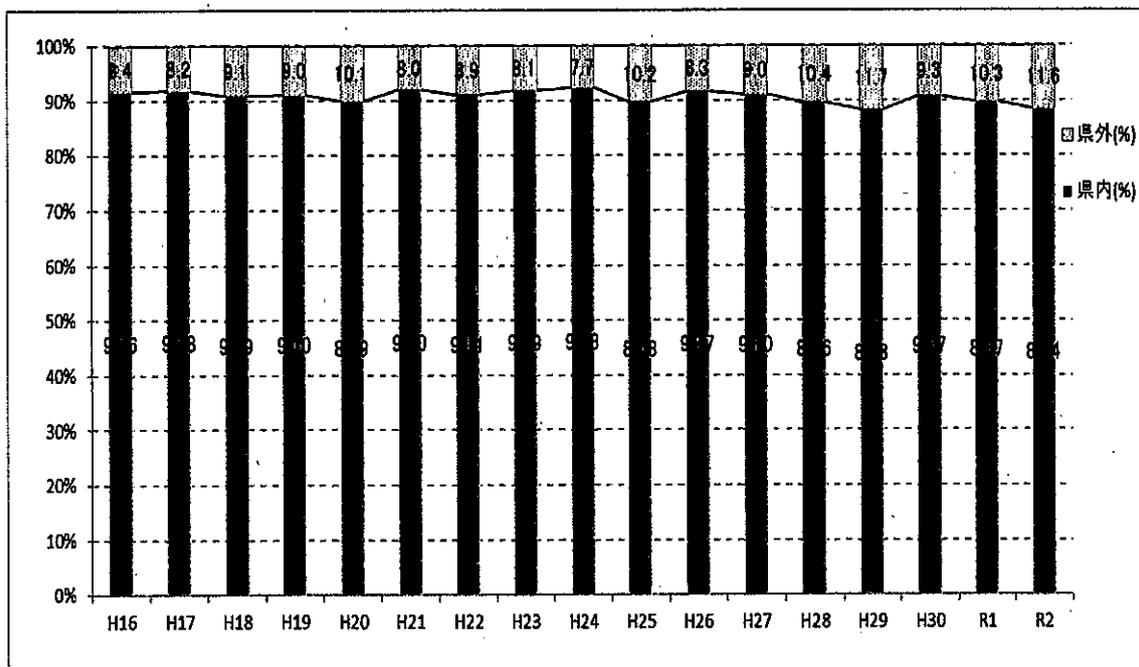
学科別決定率推移（3月末：全日制+定時制）(%)



学科	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
普通	88.7	88.6	93.2	85.9	84.1	80.2	82.8	88.5	87.0	90.7	89.1	93.2	89.4	91.8	95.7	91.0	94.9
農業	89.6	90.8	96.8	100.0	96.2	100.0	100.0	98.5	100.0	96.9	100.0	100.0	99.1	100.0	100.0	100.0	98.8
工業	96.4	98.4	98.3	98.0	99.1	97.4	99.5	100.0	98.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.8	100.0	99.7
商業	93.9	94.1	98.1	95.1	97.6	88.8	93.5	96.0	95.5	96.7	98.5	99.2	98.5	100.0	99.5	96.6	92.9
総合	98.4	100	99.1	96.0	96.7	98.6	97.0	96.8	96.2	100.0	98.9	99.7	99.0	99.7	98.6	99.0	100.0
合計	93.5	94.5	97.2	94.7	94.9	93.1	95.0	96.4	95.5	97.5	97.9	98.7	97.7	98.6	98.9	98.0	98.0

※専門科(普通科目を重点的に学習する学科 理数科等)は省略

就職決定者に占める県内・県外割合の推移（3月末：全日制＋定時制）



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
県内(%)	91.6	91.8	90.9	91.0	89.9	92.0	91.1	91.9	92.3	89.8	91.7	91.0	89.6	88.3	90.7	89.7	88.4
県外(%)	8.4	8.2	9.1	9.0	10.1	8.0	8.9	8.1	7.7	10.2	8.3	9.0	10.4	11.7	9.3	10.3	11.6

(令和3年5月26日 定例教育委員会)

課室名

高校改革・特別支援教育課

件名

令和4年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法について
(甲陵高等学校を除く全日制課程)

経緯

- 平成19年度入学者選抜から、普通科の学区制度及び総合選抜制度を廃止。全県一学区制度を導入。
- 全県一学区制度施行に合わせ、前期募集（自己推薦制）を導入。
- 平成27年度入学者選抜の前期募集より特色適性検査を導入。
- 令和3年5月26日、定例教育委員会へ「令和4年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項について」を議案提出。

内容

○ 前期募集の概要

1 募集定員（全定員）に対する募集率

「基本事項」に定める募集人員の範囲の中から各高等学校長が比率を決定。

- | | |
|--------------|--------------------|
| (1) 普通科 | 40%以内（最高40%、最低10%） |
| (2) 専門教育学科 | 40%以内（最高30%、最低15%） |
| (3) 職業に関する学科 | 50%以内（最高50%、最低30%） |
| (4) 総合学科 | 50%以内（最高50%、最低20%） |

2 検査方法について

面接のほか、各高等学校長が必要と認める場合は、特色適性検査、特技、個性表現のいずれか（複数可）を併せて実施。

- ・特色適性検査 …各高校・学科の特色を踏まえ、知識を活用する力、思考力、判断力及び表現力を検査。
- ・特技 …中学校における取り組みの成果について、客観的に証明することが可能な書類により審査。
- ・個性表現 …中学校で努力して取り組んできたことや得意なことを自由に表現させ、個人の特性を多面的に評価。

学 科	検 査	特色適性検査	特 技	個性表現
普 通 科 【全18校】		18 (18)	18 (18)	2 (1)
専 門 教 育 学 科 【全5校】		5 (5)	2 (2)	0 (0)
職 業 に 関 す る 学 科 【全8校】		8 (8)	7 (7)	3 (3)
総 合 学 科 【全6校】		6 (6)	6 (6)	1 (1)

※実施校数()内は昨年度の数。

3 選抜方法について

各高等学校長が定める「選抜資料比重」に基づき、調査書、面接、所見、特色適性検査、特技及び個性表現の成績を総合判定して行う。

- 詳細については、別添のとおり。



令和4年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法等一覧

番号	学校名	募集率		選抜区分	出願の条件	募集割合等	面 検			特色選性検査	特 技	個性表現	選 抜 資 料 比 重					調査書の「学習の記録」の取り扱い										
		学科	比率[%] [以内]				個別[分]	集団[分]	時間[分]				調査書	面接	所見	特色選性 検査	特技	個性表現	評定の傾斜倍率	対象学年								
1	北社	普通科	(30)	普通科A	中学校の学習活動で優れた成績、入学後も継続して努力	前期募集人員の2/5程度	10程度	-	-	50	活動実績報告書による書類審査	特技に関わる発表・表現	45	30	5	20	-	-	5教科の評定2倍	第1学年から第3学年								
				普通科B	スポーツ・文化活動で実績、入学後も継続して活動								35	20	5	-	20	20										
		総合学科	(40)	総合学科A	中学校の学習活動で優れた成績、入学後も継続して努力								前期募集人員の2/5程度	10程度	-	-	50	活動実績報告書による書類審査			特技に関わる発表・表現	45	30	5	20	-	-	
				総合学科B	スポーツ・文化活動で実績、入学後も継続して活動																	35	20	5	-	20	20	
2	蓮峰	普通科	30	普通科A	明確で高い目標を持ち、自らの進路実現のために努力	前期募集人員の40%程度	10程度	-	-	50	活動実績報告書による書類審査								45	20		5	30	-	-	5教科の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
				普通科B	体育活動で実績・活躍、入学後も学業と両立させ、同一部活動で活動														40	20		5	20	15	-			
		文理科	30	文理科	高い進路目標の実現を目指して努力								50	15	5	30	-	-										
3	藍嶺工業	工業科	35	工業科A	学習に対する興味・関心	前期募集人員の2/5程度	15程度	-	-	50	実績として提出された証明書等の書類審査	発表・表現(5分程度)	30	30	5	15	20	-	20	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年							
				工業科B	スポーツ・文化活動・ものづくりにおいて特技を有し、入学後も継続して活動								30	30	5	15	20	-										
				工業科C	スポーツ・文化活動、ものづくりに興味・関心が高く、入学後も継続して活動								30	30	5	15	-	20										
4	甲府第一	普通科	(10)	普通科A (追加)	学習習慣が十分身に付いており、成績優秀	前期募集人員の各50%程度	10程度	-	-	60程度	実績を証明する資料等による書類審査		50	10	5	35	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年								
				普通科B	スポーツ、芸術、文化活動で実績、入学後も部活動で継続・発展								40	10	5	15	30	-										
		探究科	25	探究科	発見的な学習にも意欲的に取り組み、社会の諸課題に目を向け、問題解決を図る								50	10	5	35	-	-										
5	甲府西	普通科	(30)	普通科A	学習活動において優れた成績を収めた者	前期募集人員の30%以内	15程度	-	-	-	普通科B申告書及び関係書類による書類審査		30	25	5	-	40	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年								
				普通科B	スポーツ・文化等での卓越した実績・能力、入学後も活動を継続・発展								45	20	5	-	-	30										
				普通科C (追加)	卓越した英語力を有し、国際バカロレアの教育プログラム等を通して自らの学びを充実させようとする者								45	20	5	-	-	30										
6	甲府南	普通科	10	普通科A	学習成績が優秀であるとともに、特に数学・理科の成績が優れている	前期募集人員の各50%程度	10程度	(20程度)	-	60程度	活動報告書及び添付書類による書類審査		50	10	5	35	-	-	評定は数・理2倍、国・社・英1.5倍	第1学年から第3学年								
				普通科B	生徒会活動・部活動・ボランティア活動等で実績、入学後も活動								40	20	5	15	20	-										
		理数科	30	理数科A	学習成績が優秀であるとともに、特に数学・理科の成績が優れている								前期募集人員の10%以内	15程度	-	-	-	-			特技に関わる発表・表現		45	20	5	-	-	30
				理数科B	生徒会活動・部活動・ボランティア活動等で実績、入学後も活動																		40	5	5	40	10	-
7	甲府東	普通科	10	普通科A(理数コース除く)	学力を有し、生徒会本部役員等リーダーシップを発揮し活動	前期募集人員の25%程度	15程度	-	-	70程度	関係書類による書類審査								30	30			5	35	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:2:3	第1学年から第3学年
				普通科B(理数コース除く)	スポーツ・芸術で実績・能力、入学後も活動														30	30			5	-	35	-		
				理数コース	強い学習意欲、理数科目に興味・関心								40	20	5	35	-	-										
8	甲府工業	工業科	50	工業科A	学習成績良好、将来の目標、ものづくりに興味関心	前期募集人員の2/5程度	-	-	-	60	発表・表現(5分以内)		50	20	10	20	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年								
				工業科B	学校指定のスポーツ・文化活動で実績があり、入学後も活動								50	20	10	-	-	20										
9	甲府城西	総合学科	(40)	総合学科A	学習を通じて将来の夢を実現するため努力	前期募集人員の3/4程度	10程度	-	-	60	調査書や活動実績報告書による書類審査		50	15	10	25	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年								
				総合学科B	学校指定の部で継続して活動し、勉学との両立を通じ、将来の夢を実現する								40	15	10	15	20	-										
10	甲府昭和	普通科	20	普通科A	中学校の学習活動で優れた成績、入学後も進路実現に向けて努力	前期募集人員の1/3程度	10程度	-	-	50	活動実績報告書及び添付書類による書類審査		50	15	5	30	-	-	第1学年から第3学年									
				普通科B	中学校の学業に励み部活動等で優れた成績、入学後も継続して努力								35	15	5	20	25	-										
11	農林	農業科	50	農業科A	学習成績・行動良好、自己の進路目標実現	前期募集人員の2/3程度	10程度	-	-	50	活動実績報告書による書類審査		40	30	10	20	-	-	5教科の評定2倍 (追加)	第1学年から第3学年								
				農業科B	スポーツ・芸術文化活動に実績があり、入学後も積極的に活動								20	30	10	20	20	-										
12	巨摩	普通科	40	理数創造コース	理数科目や英語に興味・関心、国立大学等への進学意志	前期募集人員の40%以内	10程度	-	-	50	活動実績報告書等による書類審査		50	10	10	30	-	-	5教科の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年								
				普通科A	学習成績が優れており、大学進学意志を有する								50	10	10	30	-	-										
				普通科B	体育・文化活動で実績・活躍、入学後も継続								30	10	10	15	35	-										
13	白根	普通科	40	普通科A	将来の目標を持ち進路実現に向けて努力	前期募集人員の2/3程度	10程度	-	-	50	実績報告書等による書類審査		55	20	5	20	-	-	5教科の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年								
				普通科B	学校が指定する部・生徒会役員で活躍、入学後も活動								35	20	5	15	25	-										
14	青洲	普通科	30	普通科A	学業成績が優良、進路実現に意欲	前期募集人員の2/3程度	10~15程度	-	-	50	活動実績報告書等による書類審査		50	20	5	25	-	-	第1学年から第3学年									
				普通科B	学習に適應できる学力、体育・文化的活動、生徒会活動に実績、活動を継続								30	20	5	15	30	-										
		工業科	40	工業科A	工業系の知識や技術修得に高い関心、進路実現に意欲								前期募集人員の2/3程度	10~15程度	-	-	50	活動実績報告書等による書類審査			50	20	5	25	-	-		
				工業科B	学習に適應できる学力、体育・文化的活動、生徒会活動に実績、活動を継続																30	20	5	15	30	-		
商業科	40	商業科A	ビジネス活動系の知識や技術修得に高い関心、進路実現に意欲	前期募集人員の2/3程度	10~15程度	-	-	50	活動実績報告書等による書類審査		50	20							5		25	-	-					
		商業科B	学習に適應できる学力、体育・文化的活動、生徒会活動に実績、活動を継続								30	20							5		15	30	-					
15	身延	総合学科	50								総合学科A	進学など自己の進路目標を持ち努力	前期募集人員の2/3程度	15程度	-	-	50	実績証明書による書類審査		50	20	10	20	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
											総合学科B	スポーツ活動・文化活動等で実力・能力								25	20	10	20	25	-			

令和4年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法等一覧

番号	学校名	募集率		選抜区分	出願の条件	募集割合等	面接			特色選抜検査	特技	徳性表現	選抜資料比重					調査書の「学習の記録」の取り扱い																		
		学科	比率[%] [以内]				個別[分]	集団[分]	時間[分]				調査書	面接	所見	特色選抜検査	特技	徳性表現	評定の傾斜倍率	対象学年																
16	笛吹	普通科	30	普通科A	中学校での学習内容を確実に身につけ、学習活動に取り組む	前期募集人員の50%程度	10程度	-	60程度	活動実績報告書または運動適性証明書による書類審査 活動実績報告書、キャリアプラン書による書類審査			50	20	5	25	-	-	5教科の評定2倍	第1学年から第3学年																
				普通科B	学習活動に真面目に取り組む、部活動等で実績・能力、入学後も両立して活動								40	15	5	25	15	-																		
				普通科C	将来、地域産業に携わろうとする明確な意志や目標があり、意欲的に高校生活に取り組む								40	15	5	25	15	-																		
		農業科	50	農業科A	中学校での学習内容を確実に身につけ、学習活動に取り組む								前期募集人員の50%程度	10程度	-	60程度	活動実績報告書または運動適性証明書による書類審査 活動実績報告書、キャリアプラン書による書類審査					40	15	5	25	15	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:2:3								
				農業科B	学習活動に真面目に取り組む、部活動等で実績・能力、入学後も両立して活動																	40	15	5	25	15	-									
				農業科C	将来、地域産業に携わろうとする明確な意志や目標があり、意欲的に高校生活に取り組む																	40	15	5	25	15	-									
		総合学科	50	総合学科A	中学校での学習内容を確実に身につけ、学習活動に取り組む																	前期募集人員の50%程度	10程度	-	60程度	活動実績報告書または運動適性証明書による書類審査 活動実績報告書、キャリアプラン書による書類審査				50	20	5	25	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:2:3
				総合学科B	学習活動に真面目に取り組む、部活動等で実績・能力、入学後も両立して活動																									40	15	5	25	15	-	
				総合学科C	将来、地域産業に携わろうとする明確な意志や目標があり、意欲的に高校生活に取り組む																									40	15	5	25	15	-	
17	日川	普通科	35	普通科A	学習に興味関心、目標に向かって強い意欲	前期募集人員の50%程度	15程度	-	50	活動実績報告書等による書類審査										50										15	5	30	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年
				普通科B	体育的、文化的、生徒会活動で能力・成績、入学後も活動															30										15	5	10	40	-		
18	山梨	普通科	30	普通科A	向学心旺盛、外国文化または自然科学に興味・関心	前期募集人員の50%程度	10程度	-	50	条件B志願票による書類審査										60										15	5	20	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年
				普通科B	部活動、生徒会・学級委員等、資格・検定試験等で成果								30	15	5	20	30	-																		
19	塩山	普通科	30	普通科A	学習に対する興味・関心	前期募集人員の50%程度	10程度	-	50	活動実績報告書による書類審査			40	20	10	30	-	-	第1学年から第3学年																	
				普通科B	体育・文化の部活動で実績・実力、入学後も活動								30	20	10	20	20	-																		
		商業科	30	商業科A	学習に対する興味・関心								前期募集人員の50%程度	10程度	-	50	活動実績報告書による書類審査					40	20	10	30	-	-									
				商業科B	体育・文化の部活動で実績・実力、入学後も活動																	30	20	10	20	20	-									
20	都留	普通科	20	普通科A	学習成績優秀、高いレベルでの上級学校進学を目指す	前期募集人員の50%程度	10程度	-	60	関係書類による書類審査									60			10	5	25	-	-	5教科の評定2倍	第1学年から第3学年								
				普通科B	学習成績優良、体育的・文化的活動・生徒会活動で実績を有する														(50)			50	10	5	(5)	15			20	-						
21	上野原	総合学科	20	総合学科A	学習・学級活動・生徒会活動等の取り組み	前期募集人員の50%程度	10程度	-	50	実績証明書による書類審査			50	15	5	30	-	-	第1学年から第3学年																	
				総合学科B	部活動・地域における諸活動・習い事等を入学後も継続を生かす								30	15	5	30	20	-																		
22	都留興隆館	普通科	30	普通科A	中学校での学習内容を身につけ、大学進学意欲、真面目に学習活動	前期募集人員の50%程度	10程度	-	50	活動実績報告書等による書類審査			50	20	10	20	-	-	国・社・数・理・英の上位2教科の評定2倍	第1学年から第3学年																
				普通科B	体育・文化活動等で実績、入学後も活動、大学進学意欲、真面目に学習活動								30	20	10	20	20	-																		
		英語理数科	30	英語理数科A	中学校での学習内容を十分身につけ、大学進学意欲、真面目に学習活動								前期募集人員の50%程度	10程度	-	50	活動実績報告書等による書類審査						50	20	10	20	-	-								
				英語理数科B	体育・文化活動等で実績、入学後も活動、大学進学意欲、真面目に学習活動																		30	20	10	20	20	-								
		工業科	30	工業科A	中学校での学習内容を身につけ、工業系スペシャリスト目標、工業系大学等進学や就職に意欲																		前期募集人員の50%程度	10程度	-	50	活動実績報告書等による書類審査				50	20	10	20	-	-
				工業科B	体育・文化活動等で実績、入学後も活動、工業系スペシャリスト目標に努力																										30	20	10	20	20	-
23	吉田	普通科	20	普通科A	学習成績優秀、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動に参加	前期募集人員の45%程度 (50%)	10程度	-	60	活動実績報告書・運動に関する記録の証明書等による書類審査									40	15											5	40	-	-	第1学年から第3学年	
				普通科B	学習成績優良、体育活動・文化活動で実績														前期募集人員の55%程度 (50%)	70											-	-	-	-		-
		理数科	15	理数科	学習成績優秀、知的探究心、理数教科に関心、学校行事等に参加	前期募集人員の55%程度 (50%)	70	-	-	-	-	-																								
24	富士北校	総合学科	35	総合学科A	学習活動を重点に中学校生活	前期募集人員の55%程度 (50%)	10程度	-	50	活動実績証明書による書類審査			80	10	5	15	10	-	第1学年から第3学年																	
				総合学科B	特別活動・校外活動を重点に中学校生活、経験・成果を活かす								50	10	5	15	20	-																		
25	富士河口湖	普通科	20	普通科A	学習成績に優れ、生徒会活動等諸活動に取り組む。進路実現を目指し努力	前期募集人員の55%程度 (50%)	10程度	-	50	活動実績報告書または運動適性証明書による書類審査			50	15	10	25	-	-	第1学年から第3学年																	
				普通科B	中学校での学習を身につけ、部活動等で実績・能力、入学後も活動								(35)	40	(25)	15	10	(15)		20	15	-														
26	甲府商業	商業科	50	商業科A	学習や資格取得に意欲	前期募集人員の55%程度 (50%)	10程度	-	60	実績・能力・適性に関する証明書または実績・能力・適性に関する中学校長による証明書による書類審査			55	20	5	20	-	-	第1学年から第3学年																	
				商業科B	学校が指定する種目での体育活動で能力、入学後も活動								表現・発表(5分以内)	45	20	5	-	15		15																

注1) 面接の「集団」欄の()書きは、志願者数により集団面接に変更した場合の時間です。
 注2) 「出願の条件」の具体的な内容は、冊子の該当ページで確認してください。
 注3) 「特色選抜検査」の特記事項は、冊子の該当ページで確認してください。
 注4) 調査書の「学習の記録」の取り扱い欄に記載のない高校は、教科及び学年で傾斜をかせません。

【普通科のコース指定について】
 北杜高校の理数コース、巨摩高校の理数創造コース及び塩山高校の英数コースへの指定は、まず普通科の合格者を決定した後、コースを希望する者を対象として、得点の上位順に指定します。
 甲府東高校の理数コースでは、普通科とは別枠でコース希望者を選抜します。

学校名	コース	調査書	面接	所見	特色選抜検査	特技	徳性表現	評定の傾斜倍率	対象学年
北杜	理数コースA	45	30	5	20	-	-	5教科の評定2倍	第1学年から第3学年
	理数コースB	35	20	5	-	-	20		
甲府東	理数コース	40	20	5	35	-	-	数・理・英の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:2:3	第1学年から第3学年
巨摩	理数創造コース	50	10	10	30	-	-	5教科の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年
白旗	文理コース	普通科の合格発表後に希望をとり、学校が別に実施する学力検査等により指定する。							
山梨	英理総合コース	普通科の合格発表後に希望をとり、学校が別に実施する学力検査等により指定する。							
	英数コースA	40	20	10	30	-	-		
	英数コースB	30	20	10	20	20	-		第1学年から第3学年